

東京山桜会 第49回総会

平成18年5月13日(土)



平成18年5月13日(土)、東京会館の東商スカイルームに於いて東京山桜会 第49回総会が行われました。

約60名参加され饗饗とされた紳士淑女達で、自然体で和気あいあいと楽しく会がとり行われました。

大阪からおこしいいただきました先生方や役員の方々から追手門学院の近況をお聞き素晴らしい発展に皆様喜んでいらっしゃいました。

今年は、叙勲・受賞者が、二人おられ、垂水公正氏(元大蔵省、元アジア銀行総裁)と、深江賢氏(元ブルガリ社長)でした(瑞宝中綬章/イタリア共和国功労コマンドーレ勲章)。皆さんで祝福をし盛り上がりしました。その後田中美香さんのお箏の演奏がありました。『三つの遊び』宮城道雄作曲で、(まりつき、かくれんぼ、汽車ごっこ)の楽しい曲でした。越智則英氏(中高15期)も参加され校歌を美声で歌われました。お話の輪も広まりいちだんと華やかになりました。

来年は東京山桜会第50回記念総会が学生会館の201号室(大講堂)で行なわれます。ここでは、日本最高の学士の方々がお賞される場所だそうです。学生会館は、東京大学の発祥地で、開成校といわれてのちに開成学校になり、そして開成学校と医学校がいっしょになって東京大学になった所です。そしてここは、ホーレス・ウィルソンが1872年明治5年、野球を日本人にはじめて教えた所でもあります。1928年創立で国の登録有形文化財になり1886年に発足し学生会が120年になります。ここで宿泊することもできるそうです。リーズナブルだそうです。50周年記念の時は、ここで泊まられても思い出になるでしょう。ぜひ来年50周年記念総会にいらして下さい。皆さんでお待ちしております。

(佐伯記)

平成18年度 山桜会 総会

90周年総会・懇親会「新会員をご招待！」



▲85期一同 川人元校長を囲んで

総会にも新会員が多く出席して頂いた事で、山桜会が発展していく可能性を感じました。その後本殿にてご祈祷の後、懇親会へ。

懇親会会場は、例年の懇親会とは違う熱気が溢れていました。年代の違う会員と親睦を深めることは、会の目的でもあります。その様な場となった今回の懇親会は大変楽しく90周年に相応しいものとなりました。

新会員を招待するような企画は、山桜会90年の歴史にも無く大変不安でしたが、多くの方にご協賛頂き実現致しました。大阪天満宮をはじめ学校関係者・山桜会役員・会員皆様のご協力のお陰で大成功致しました事を御礼申し上げます。

平成18年6月25日(日)90周年を記念する平成18年度総会は晴れやかに開催されました。当日は、生憎の雨でしたが、この春小学校を卒業した新会員から90歳代のベテラン会員まで一同に介しました。

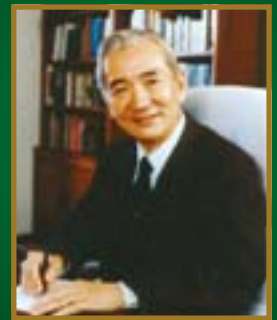
総会にも新会員が多く出席して

総会・懇親会開催にあたり多くの皆様よりご協賛頂きました。ご協賛頂いたおかげで新会員の皆様をご招待することができました。ありがとうございました。

協賛金リスト

大楠善彦(大楠病院) / 岡本敬子 / 二宮淑子 / 曾田肇 / 曾田祥有 / 中央税理士法人 / 鷺見文子 / 岡本安明 / 松本暁子 / 寺田誠 / 中山泰秀 / 赤松照夫 / 永田義和 / 秋山陽彦 / やおもく / 望月薫 / 茂木晶子 / 藤村敬 / 寶来扶佐子 / 福本敬久 / 藤原弘邦 / 大井雅雄 / 佐藤文一郎 / 水内潔 / 石津良行 / 京極興壽郎 / 榊原美子 / 三宅彰 / 大室勝一 / 中本収 / 長谷川朋子 / 角田翼 / 伊藤啓吾 / 新田昌男 / 能登知己 / 神谷弘 / 武田桂三 / 倉田真紀子 / 田原一 / 川原俊明 / 生川紳一郎(敬称略、順不同)

垂水公正さん 瑞宝中綬章 を叙勲されました



おめでとうございます。

2006年春の叙勲において元大蔵省関税局長、元アジア銀行総裁「垂水公正(小53期)」さんが瑞宝中綬章を叙勲されました。

◆米寿を迎えて山桜会を想う

元 学院理事・山桜会副会長 赤松照夫(小43期)

私の略歴

私が大阪偕行社付属小学校へ入学したのは大正15年で昭和7年卒業後大阪府立今宮中学・大阪商科大学高等商業部・同志社大学を昭和18年に卒業・関西急行鉄道(大軌参急)後の近畿日本鉄道を経て京阪電気鉄道へ移り昭和51年定年退職、電鉄生活30余年の勤務を無事終えたのでした。退職後は家業の不動産管理の仕事に従事・父が設立した松利殖産株式会社へ入りその後利峰恒産株式会社を設立し現在に至っています。この間実に70余年山桜会会員として母校との繋がりを持ち現在は顧問として理事会に出席するほか主要な行事に参加しています。

赤松家と追手門学院

私の先々々代赤松利八は明治21年の大阪偕行社付属小学校設立当時赤十字社からの要請を受け発起人の一人として尽力したと聞いて居り父も世中役員を勤め私で4代目 元大阪市交通局局長代理の弟(義夫)と私の長女充子(夕陽丘高校音楽科非常勤講師・ミュージックシニエール大阪主宰)も山桜会会員であり更に孫の博子も現在在学中で6代に亘って切っても切れない関係です。

殆ど知られていない重大事件

茨木市に追手門学院大学及び中高等学校が開校された今から約40年前

大阪市から全く予期しない申し入れがありました。

大阪市から局長他数名が来校され学院側から山本巖氏(大阪大学名誉教授・学院理事・山桜会々長)と私、更に浜守小学校長(学院理事)の3名が接見しました。大阪市によると都市計画の一貫として大阪城の南側は元の陸軍第八聯隊の跡を難波宮跡として整備し大阪城の北側即ち追手門より土佐堀通り迄即ち現在の小学校及び中高等学校の土地を公園として整備する為茨木へ移転されたいとの事でした。学校側の私等3名の学院理事はこの申し入れに対し【1】学院発祥の地であり既に80余年の歴史があること。【2】学校の所在地として抜群の環境下にあること、などの理由でたとえ市長が来訪されても駄目な事は駄目でこの申し入れを拒否し応じられないと回答し市の申し入れを一蹴したのでした。この時市の申し入れに屈していたら現在の母校はなくなっていたと思うと感無量です。今ではこれを知っているのは3名中私のみとなり現在の学院関係者も殆どが知られないのが現状です。

おわりに

今年は山桜会創立90周年・2008年には学院創立120周年を迎えます。今後も山桜会員は母校とのかけ橋として社会で活躍し大阪での名門追手門学院が益々発展する事を切望する次第です。